

心理臨床学専攻 修士課程

科 目	授 業 科 目	授業方法	資格
コースワーク科目	保健医療分野に関する理論と支援の展開	講義	①
	福祉分野に関する理論と支援の展開	講義	②
	教育分野に関する理論と支援の展開	講義	③
	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	講義	④
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	講義	⑤
	心理支援に関する理論と実践	講義	⑦
	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	講義	⑧
	心の健康教育に関する理論と実践	講義	⑨
	臨床発達心理学特論	講義	
	臨床社会心理学特論	講義	
	障害者(児)心理学総論	講義	
	認知行動療法特論	講義	
	心理臨床学総論Ⅰ	講義	
	心理臨床学総論Ⅱ	講義	
リサーチワーク科目	心理学研究法特論	講義	
	心理臨床学特別演習Ⅰ（課題設定）	演習	
	心理臨床学特別演習Ⅱ（課題展開）	演習	
キャリアワーク科目	心理的アセスメントに関する理論と実践	講義・演習	⑥
	心理実践実習（事前事後学習・基礎）	実習	⑩
	心理実践実習（事前事後学習・発展） #	実習	⑩
	心理実践実習（学内学外実習・基礎） #	実習	⑩
	心理実践実習（学内学外実習・発展） #	実習	⑩
備 考	1. 単位欄○印は必修科目である。 2. 研究指導教員の心理臨床学特別演習Ⅰ・Ⅱ（4単位）を含む必修科目ならびに選択科目と合わせて30単位以上を修得しなければならない。 3. 修士(心理臨床学)の学位を取得するためには、特別演習の内容を修士論文として公表する必要がある。 4. 公認心理師の受験資格を取得するためには①～⑩をすべて取得する必要がある。 5. #印の科目を履修するためには、心理実践実習（事前事後学習・基礎）の前期末に実施される実技試験に合格する必要がある。		